



安東こども園



重点目標

『やってみよう もっとやってみよう』

2025年度 秋号

秋になり、園庭や園周辺は落ち葉やどんぐりなど秋の自然物でいっぱい！それぞれの学年で、拾った自然物を触ってみたり、においを嗅いでみたり、音を聞いてみたりと五感で感じる姿や、見立て遊びに取り入れる姿が見られています。

0.1 歳児

これなんだろう



園庭や散歩先の公園で、自然に触れて遊ぶことを喜んでいます。葉が揺れる様子をじっと見つめ手を伸ばしたり、種を集めて容器に入れると音が鳴ることに気づき耳を傾けたり。自然物の感触や音など五感で感じる初めての体験を大切にしています。同じ場で遊ぶ友達と“お花あったね”“ここに入れよう”と目を合わせる姿が可愛いです♪

くすぐったい！



年少



葉っぱがおちてきた！

2 歳児

園の花壇に実ったたくさんの真っ赤なクロガネモチの実。「取ってー」と保育者に枝を取ってもらおうと「さくらんぼみたい！」と喜んで枝から実を外し、砂や水と混ぜて「ごはんだよ」「ケーキです！」とごちそう作り。混ぜたり、盛り付けたりするのが楽しいね！



ごはんです！

どんぐりは、タイヤから一気にこぼした時、「ざざざ」といい音がした！足で踏んでみると、ちょっぴり痛いけど、くすぐったかった！落ち葉のプールに入ると、しゃりっといい音がしたけど、なんだか、くさかった…！面白い気付きがいっぱいです！秋の自然物のおいや音、触り心地を体全体で楽しんでほしいという思いで保育者も一緒に遊んでいます。

とれるかな…

年中



とれた！



これもかざってみよう！

年長



かわいいね！



園庭にある柿の実が色づいたのを見つけると、「採ってみたい」と子ども達から声があがりました。どうやったら採れるかを考え、コンテナを重ねて作った台の上に乗せ、桶を使って柿にひっかけると、採ることに成功！取れた柿を切り分けてみんなで食べると、「おいしい！」「あまい！」と嬉しそうな表情を見せてくれました。子ども達の“やってみよう”に寄り添い、「もっと採りたい」「何とかして採りたい」といった次に向かう気持ちを大切にしています。

年長組では自然物を取り入れた製作で、どんぐりや木の枝を色付けした段ボールに貼り、ミノムシのお家を作りました♪「大きいおうちがいいよね」と段ボールの組み合わせ方を工夫したり、「ミノムシをかわいくしよう」とはさみの先を使って丁寧に形を整えたりと、子ども達のこだわりがいっぱい！“こうしたい！”を形にするためにはどうしたらいいか考えながら作る姿を認め、自信につながられるようにしています。